



各位

2024年7月9日

会 社 名 堺 化 学 工 業 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 矢 倉 敏 行 (コード番号 4078 東証プライム)

電子機器 2024 トータルソリューション展「JPCA Show 2024」にて 低誘電正接シリカ「Sciqas<sup>®</sup>-LT」が JPCA 奨励賞を受賞

当社は、電子機器 2024 トータルソリューション展「JPCA Show 2024」にて、第 20 回 JPCA 賞(アワード) 奨励賞を受賞しましたので、お知らせ致します。今後も化学の力で社会課題の解決に貢献できるよう注力してまいります。

記

## 1. 受賞について

製品	真球状非晶質シリカ「Sciqas®-LT シリーズ」
受賞理由	微粒子化と高充填化させたフィラーを樹脂と組み合わせて低誘電正接を実現させることで、業界に貢献することが期待されるため。

## ▶ 展示会の概要及び当社出展内容

## ▶ JPCA賞 (アワード) について

参加企業の中から、応募のあった発表内容の『独創性(独自性・オリジナリティ)』、『産業界での発展性・将来性』、『信頼性』、『時世の適合性』を審査基準として、学術界、電子回路業界、専門誌編集者等有識者の方々で構成する JPCA 賞(アワード)選考委員会によって厳正な審議を行い、電子回路技術及び産業の進歩発展に顕著な製品・技術への表彰制度として 2005 年より実施しています。(https://www.jpcashow.com/show2024/jp/event/jpca\_award.html)

### 2. 概要

当社は新中期経営計画「変革・BEYOND2030」において、「環境・エネルギー」「エレクトロニクス」「ライフサイエンス・ヘルスケア」の3つの分野において、「 $Smart Material^{\mathbb{R}}$ 」での貢献を目指しています。

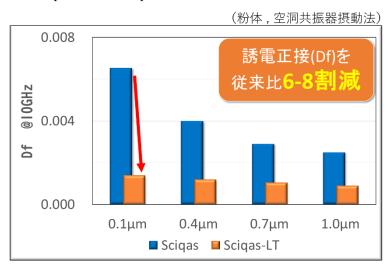
エレクトロニクス分野で成長著しい半導体パッケージ用途では、最近は高周波用途においてサブミクロンサイズで単分散のシリカに対する要求が高まっています。当社では、真球状非晶質シリカ「Sciqas® (サイカス)シリーズ」を電子デバイス用途に製造販売しており、その需要は IoT や生成 AI

などの普及に伴い増加しています。これらのニーズにさらに応えるため、これまで培った粉体プロセッシング技術を活用し、シリカの粒子合成から表面改質に至る全ての工程を抜本的に見直すことで、低誘電正接(Df, tanδ)と真球状非晶質を両立した次世代通信用シリカ「Sciqas®-LT シリーズ」を開発しました。

### 3. 期待される効果

<u>Sciqas®-LT は、Sciqas®に比べて Df を 60~80%と大幅に低減させることに成功</u>しました。この特性は、周波数によらず安定しています。この Df のレベルを維持し、様々なシランカップリング剤による表面処理も可能です。

# 図 Sciqas<sup>®</sup>-LT と Sciqas<sup>®</sup>の粉体での Df の比較(10 GHz)



#### 4. 今後の展開

当社で保有する粉体分散技術を応用し、 $\underline{Sciqas}^{\&B}$ -LT を均一な分散体として提供することも可能です。 高付加価値品に集中的に取り組むことにより、当社のありたい姿である「 $\underline{Smart\ Material}^{\&B}$ で社会に貢献できるエクセレントカンパニー」を目指します。

## 5. 本件に関するお問い合わせ先

ご取材については、電話またはメールにてお願いいたします。

堺化学工業株式会社 人事総務部総務課

Tel: 072-223-4111 E-mail: soumu-inquiry@sakai-chem.co.jp